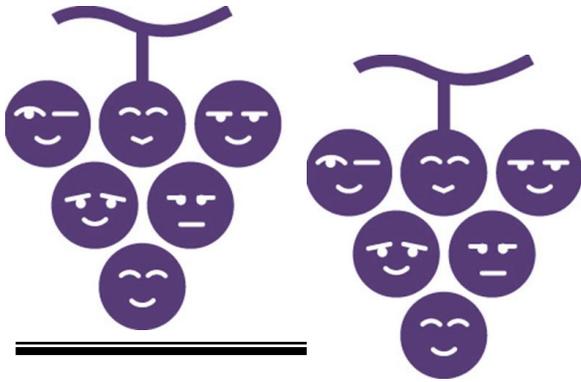


組合活動啓発のため、組合員以外の皆様にもお届けしています。



マスカット

2013年度 第5号 (2014.06.20発行)

I. 研究科長・事務長交渉報告

2014年6月10日(火)、12時00分から12時45分まで、研究科長室にて団体交渉を行いました。教育学研究科からは、高塚研究科長、長砂事務長、小野主査が出席されました。組合側からは、赤木委員長、松枝書記長、藤原委員、山田委員が参加いたしました。以下に、私たちの質問と教育学研究科執行部の回答の要旨をご報告いたします(マスカット2013年度第4号の続きです)。

5. 喫煙者のモラルについて

質問:4月より全面禁煙が実施されているが、喫煙者のモラルなど課題が多い。教育学部としての対策はどう考えているのか。

回答:教授会でも伝えたように、喫煙者のマナー、モラル向上についてはお願いしている。引き続き、教授会等を通して訴えていくが、教育学部周辺等を巡回して直接指導する体制は、現在のところ考えていない。この件に関しては、職員組合でも積極的に働きかけていただきたい。

6. 冷暖房の温度管理(特に夏場の熱中症の危険)

質問:節電が昨年以上に求められる状況で、この夏の冷房管理についてどのような対応をする予定か。

回答:大学からは節電の目標を厳しく言われているが削減はなかなか達成できていない。6月9日の研究科長室会議で報告された平成25年度の光熱費の状況をお伝えすると、平成24年度より電気代200万円アップ、ガス代120万円アップ、水道代50万円アップで計370万円もアップしている。節電は非常に重要なことであり、皆様にも日頃からお願いしている。しかし、教職員の健康管理はそれ以上に優先すべきことだと考えている。健康管理上著しい問題が生じると判断される場合は、節電目標達成よりも温度管理を優先させて冷暖房期間を前倒し、延長する対応をしたいと思っている。また、今年度も、2スパン以上の共通の部屋でサーキュレータを配備していない箇所には学部の共通の経費で購入するようにしている。ただし、温度・湿度の感じ方は個人差が非常に大きいため、全員の状況に対応できるものではないことも理解していただきたい。

II. 第64回岡山大学教育学部職員組合総会報告

2014年6月13日(金)、18時30分から19時30分まで、岡山大学生協ピーチユニオン3階カフェテリアにて第64回岡山大学教育学部職員組合総会を開催しました。14名の組合員の出席、24名の委任状で合計48名の出席をもって、本総会は成立しました。

総会は、議長として田中智生先生、書記として松枝睦美先生が選出されました。以下の4つの議案について報告と承認がなされ、2013年度の岡山大学職員組合の活動報告がなされました。

第 1 号議案：2013 年活動報告

松枝書記長より、議案書に基づき 2013 年度の活動報告が行われた。第 1 号議案は承認された。

第 2 号議案：2013 年度会計報告及び監査報告

松枝書記長より、議案書に基づき 2013 年度会計報告が行われた。梶谷監査委員、大竹監査委員より会計監査報告が行われ、審議の結果、第 2 号議案は承認された。

第 3 号議案：2014 年度予算について

松枝書記長より議案書に基づき 2014 年度予算案について提案があった。減収に関して組合員の新規加入の必要性が意見として出され、執行委員を中心に取り組むこととなった。審議の結果、第 3 号議案は承認された。

第 4 号議案：組合規約の改正について

赤木委員長より、規約第 1 章総則第 4 条事務所住所に「北区」を入れ「岡山市北区津島中 3-1-1」と修正すること、附則に「2. 第 1 章第 3 条に示す「岡山大学教育学部の職員」には、岡山大学大学院教育学研究科の職員、岡山大学教師教育開発センターの職員、および岡山大学教育学部での職務歴があつて、組合組織のない岡山大学内の部署に配属された職員を含む。」という文言を入れ、一部改正の欄に「平成 26 年 6 月 13 日」を入れることが提案され、審議の結果、第 4 号議案は承認された。

2013 年度岡山大学職員組合（連合体）の活動報告

松枝書記長より、議案書に基づき、2013 年度岡山大学職員組合（連合体）の活動報告が行われた。



Ⅲ. 2013 年度執行委員長の退任にあたって

赤木 里香子（執行委員長）

振り返れば、あっという間の一年でした。書記長の松枝先生、執行委員の金川先生、仲田先生、藤原先生、山田剛史先生に支えていただき、なんとか乗り切ることができました。御礼申し上げます。今年度は、「この職場で、この仲間と働くのは楽しい！」と思える機会を作ることを大切にしようと、文化・レク活動に重点を置きました。ご協力ご参加くださった皆様に改めて感謝申し上げます。

お気楽委員長を決め込んでいた私でしたが、連合体執行委員会での議論を通して、厳しい現実について認識を新たにさせられることも多かったです。55 歳昇給停止、年俸制導入など、気になる問題がたくさんあります。また、教育改革の必要性は理解できますが、私達の仕事にどのような影響が及ぶのか具体的に知っておきたいところです。研究活動や教育活動をもっと充実させて、岡山大学教育学部で働けて良かった！と思えるようにするためにも、今後の組合の役割が期待されます。2014 年度執行委員会にエールをおくるとともに、皆様の更なるご協力を心よりお願い致します。

